

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	横浜町家庭教育支援チーム
活動開始年度	平成21年度
活動拠点	横浜町ふれあいセンター
活動範囲	横浜町内全小学校区、町内全域
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input checked="" type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	10 人 保育士 1 名、社会教育委員 1 名、元保育士 1 名、 子育てサポーター 7 名
具体的な活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭訪問及び情報誌の配布の実施(年3回) ・おひさまルーム(子育て支援ルーム)を開設し、子育て中の親を対象に親同士の交流や情報交換の場を提供。また、月に1度イベントを開催 ・学校の参観日に出向き託児支援実施(出張おひさまルーム開設) ・教育部局や福祉部局等開催する様々な研修会等での託児支援 ・地域と連携を図るため、おひさまルーム(子育て支援ルーム)PR 活動 ・学校訪問(家庭訪問の結果等の情報交換)
活動を通して感じていること (成果、課題など)	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭訪問を実施してみると、保護者の色々な悩みや普段学校へ直接言えない悩みや相談等があり、それらを学校や行政機関と連携しながら問題解決ができています。 ・おひさまルーム(子育て支援ルーム)に他市町村からの参加もあり。 ・教育部局だけでなく、他部局からも託児支援の協力願いがあり、町全体での活躍の場が増えた。 ・学校、家庭、地域の連携協力の強化により子どもたちの基本的な生活習慣の向上